



AZ-Star 株式会社

平成 27 年 6 月 19 日

News Release

アジアの成長を取り込む新たな企業投資ファンドの組成・

第 1 号投資案件の実行・BWP との業務提携について

当社は、株式会社あおぞら銀行（代表取締役社長兼最高経営責任者(CEO)：馬場 信輔、本店：東京都千代田区、以下「あおぞら銀行」）、兼松株式会社（代表取締役社長：下嶋 政幸、本店：東京都港区、以下「兼松」）及び株式会社エスネットワークス（代表取締役社長：須原 伸太郎、本社：東京都千代田区、以下「エスネット」）からの支援を受け、平成 27 年 4 月に事業を開始したファンド運営会社です。

今般、アジアの成長を取り込む新たな企業投資ファンド（AZ-Star1 号投資事業有限責任組合、以下「新ファンド」）を組成し、本日、オートローン等のクレジット商品や中古車向け車両部品の保証分野などで成長著しい「プレミアムファイナンシャルサービス株式会社」の全株式を取得いたしました（第 1 号投資案件）。

また、運用力を強化する目的で、平成 27 年 6 月 1 日、プライベート・エクイティ投資・M&A のスペシャリストを擁する株式会社ブリッジウッド・パートナーズ（代表取締役社長：諸橋 輝樹、本社：東京都渋谷区、以下「BWP」）と業務提携を行いました。

今後は、あおぞら銀行、兼松、エスネット並びに BWP のネットワーク・知見等を活用するとともに、アジアの有力企業・金融機関等との提携関係も構築し、投資先企業の支援機能を更に高度化していく予定です。

1. 新ファンドの目的・投資手法などについて

新ファンド組成の目的

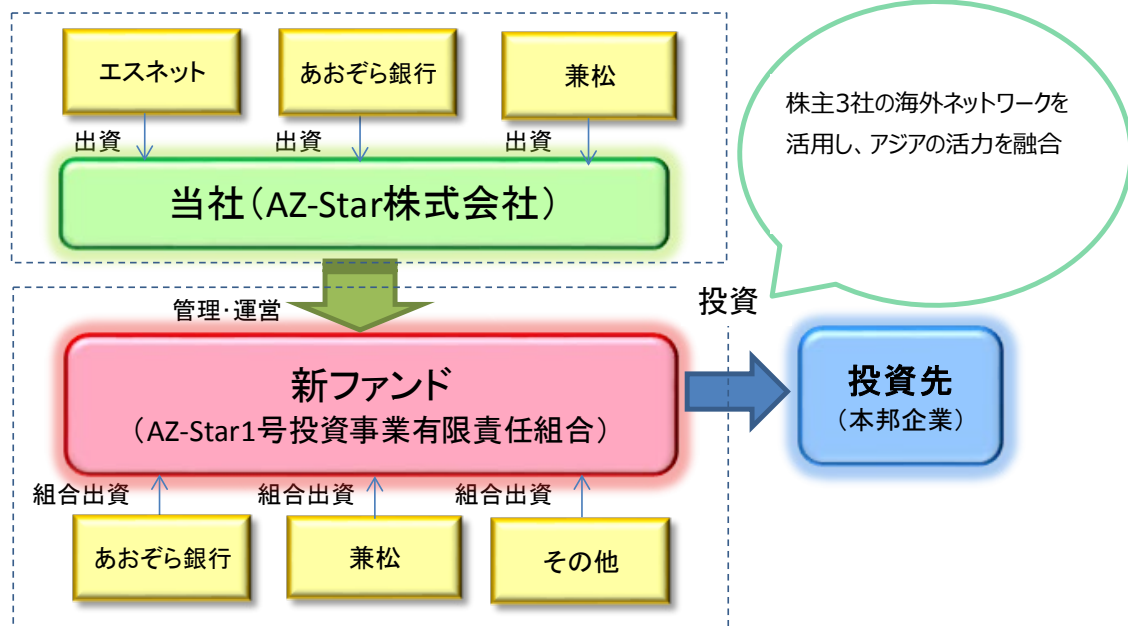
新ファンドは、近年発展が目覚ましいアジア地域への進出等により、更なる成長を目指す日本企業に投資を行います。日本企業の有する成熟した技術や優れたサービスをアジア市場・アジア企業と連携させ、投資先企業の企業価値向上を支援します。これら取り組みによってアジアの成長を日本国内に取り込み、日本経済の持続的な成長に貢献して参ります。

投資手法ならびに今後の見通し

主な投資対象は、アジア市場・アジア企業との連携で企業価値の向上を期待できる日本企業とします。

今後は有力アジア企業・金融機関等との提携を進める一方、本格的な資金調達に着手し、総額 150～200 億円の規模のファンドを目指す予定です。

<スキーム概要>



<ファンド運営会社の概要>

商 号： AZ-Star 株式会社 (英文表記 AZ-Star Co., Ltd)

所 在 地： 東京都千代田区九段南 3 丁目 2 番 7 号

設立年月日： 2015 年 2 月 18 日

資 本 金： 30 百万円

代 表 者： 鈴木 信一郎

U R L： <http://www.az-star.com>

また、新ファンドの投資に関するアドバイザーには、あおぞら銀行が、この度包括的業務提携を締結致しました CTBC Financial Holding Co., Ltd. (中国信託金融控股(股)公司、社長兼投資事業総執行長(CEO)： 呉一揆 (Daniel Wu)、本店：中華民国台北市、以下「CTBC」) の最高顧問であり、かつ台湾の大手企業グループが組織する「中華民国三三企業交流会」の会長を務められる江丙坤 (Chiang Pin-Kung) 氏が就任しております。

2. 新ファンドにおける第1号案件について

<投資先概要>

投資先商号：プレミアファイナンシャルサービス株式会社

所在地：東京都港区六本木一丁目9番9号

設立年月日：2007年7月

代表者：柴田 洋一

事業内容：オートクレジットを中心としたファイナンス事業、ワランティ（中古車部品保証）事業、保険代理店、各種サービスの企画および提供

URL：<http://p-fs.co.jp/>

当社はオートローン等のクレジット商品の提供やワランティ事業を、日本全国の自動車販売店を中心とした加盟店網を通じて提供しております。クレジット事業については設立後、4年程度で取扱高1,000億円を達成（現時点での累計取扱額は3,000億円超）、またワランティ事業についても、中古車保証の第三者分野において業界No.1の地位を築いています。

成長著しいアジア地域への事業展開も計画しており、今回の投資も新ファンドの有するアジア展開サポート力が評価され、投資に結実したものです。

今後は、新ファンドが持つアジアのネットワーク等を活かしながら、当社の成長を力強く支援してまいります。

以上